

28.【農業産出額】「米」だけに頼らない特徴的産物を持つところが上位

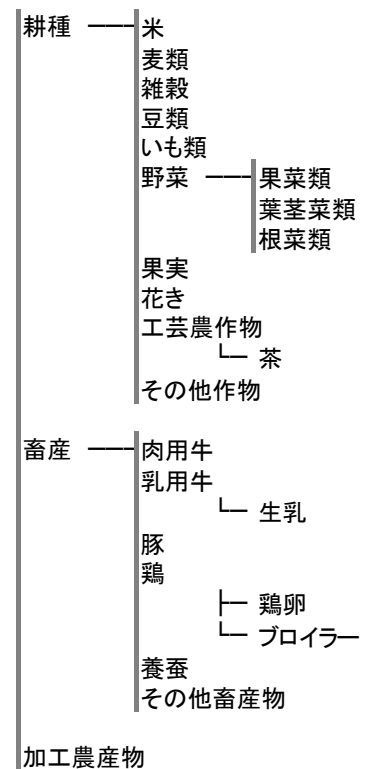
先ごろ（令和6年3月14日）、農林水産省より令和4年の「市町村別農業産出額」が公表されました。全国と都道府県別の値は昨年12月に「生産農業所得統計」の中で公表されており、それと併せて今回取り上げようというわけです。ただし、市町村別の値は、生産農業所得統計における都道府県別農業産出額を農林業センサス及び作物統計を用いて按分し、市町村別の推計値として提供されているもので、市町村別の値には正確性に難があるともいえますが、ここでは都道府県別の比較を中心にしつつ、参考として市町村別比較を扱うこととします。

「農業産出額」とは、「品目ごとの生産量に品目ごとの農家庭先販売価格（消費税を含む）を乗じて求めているもの」と説明されていますが、いわば農業の売上高と考えて良いものと思います。ただ、都道府県別では、都道府県間での中間生産物の販売額が含まれますが全国値にはこれが含まれないため、都道府県別の産出額の合計が全国値に一致しない点などにも注意が必要です。

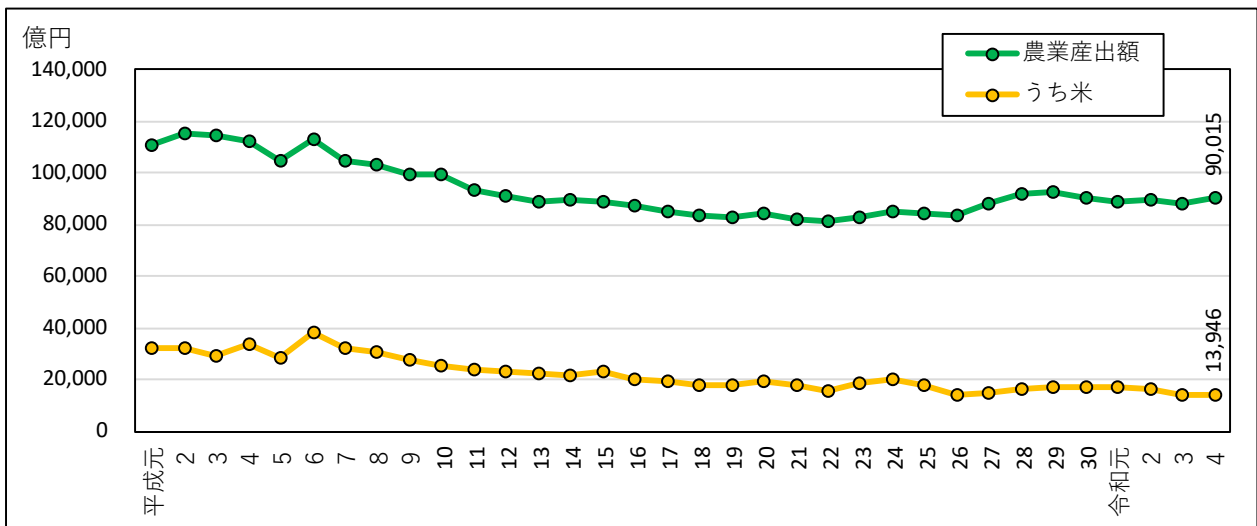
なお、「農業産出額」は品目区分別に示されており、その品目区分は右のようになっています。本稿では、農業産出額の合計額とともに、日本人の主食である「米」の値を併せて見ていくことにします。

まず、全国の農業産出額の平成以降の推移を見てみましょう。下図のように総額は平成期を通じて緩やかに減少してきたものが、近年は9兆円程度で安定しているように見えます。ただし、「米」に関しては平成初頭からの三十余年でほぼ半減しており、この「額」がそのまま「量」を表すのではないにしても、日本人の米離れを如実に表していると言えるのではないのでしょうか。

農業産出額の品目区分



全国の農業産出額の推移（総額及び「米」）

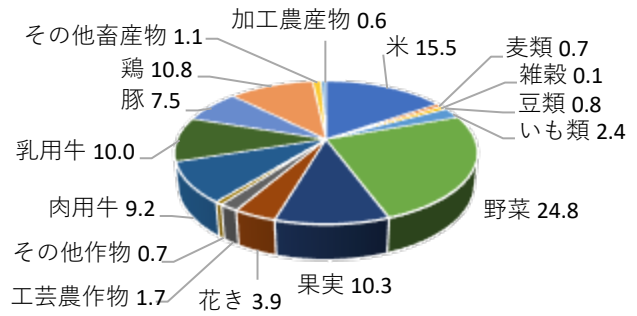


資料：生産農業所得統計

全国値について、品目別構成も見ておきます。右図のように、最も高い産出額を上げているのは「野菜」で約1/4を占め、主食の「米」は2位ですがその割合は15.5%にとどまっています。このほか、「果実」が約1割を占めるほか畜産（牛、鶏、豚など）が3割近くを占めています。

以上の認識の上で、以下、都道府県別等の比較を行います。

農業産出額の品目構成 (単位：%)



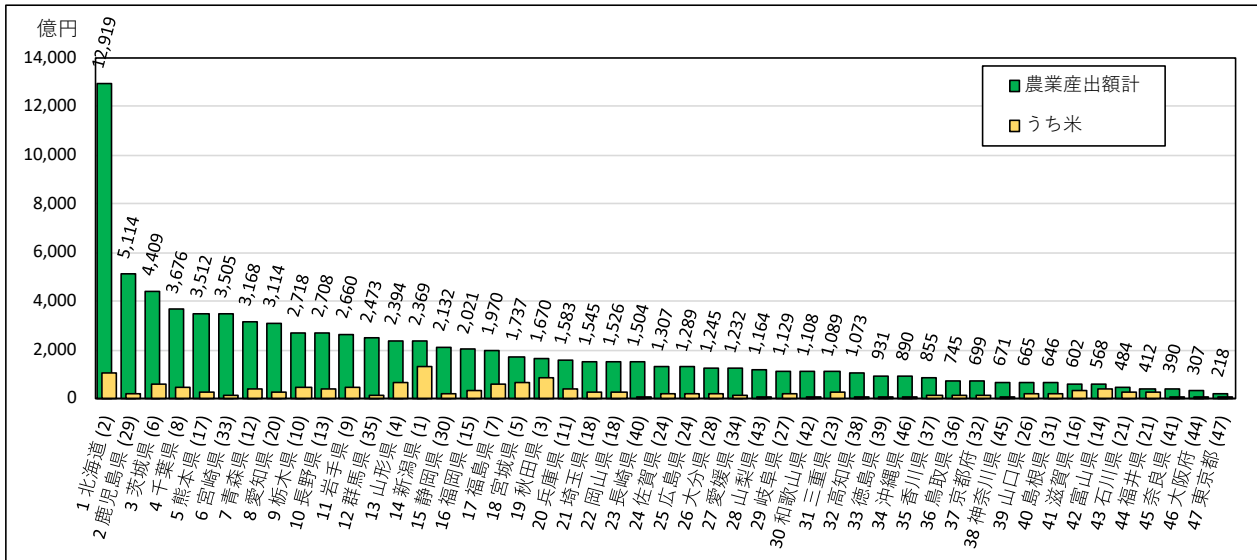
資料：令和4年生産農業所得統計

国土の北と南に大きな農業生産基地（特に畜産）を持つ日本

都道府県別や市町村別の農業産出額については、人口あたりや面積あたりの比較が必ずしも適切とは思えないため、ここでは「農業産出額」の実額そのもので比較することにします（農業従事者数あたりにすれば労働生産性、耕地（作付）面積あたりにすれば土地生産性となりますが、それらはまた別の機会に譲りたいと思います）。

下図に、都道府県別「農業産出額」を、合計額の高い順に並べたものを示します。また、そのうちの「米」の値も合わせて表示し、「米」における順位も括弧書きで示しています。

都道府県別「農業産出額」(令和4年)



注) () 内数値は「米」の順位

資料：生産農業所得統計

1位はダントツ北海道で、その額は1兆3千億円近くに及び、全国の約14%を北海道が占めていることとなります。面積が広いから当然とも言えるかもしれませんが、北海道が日本の食糧供給上重要な位置にあることが鮮明にわかります。北海道の産出額の大きさを決定づけているのは畜産であり、産出額の約58%を畜産が占めています。特に「生乳」は全国の52%と半分以上のシェアです。他に、「いも類」も全国シェア26%、「工芸農作物」も同30%、「野菜」も同10%と、それぞれトップシェアです。

農業産出額の2位は鹿児島県で、ここもその約2/3を畜産が占め、ブロイラー、肉用牛、豚の全国シェアが日本一です。耕地面積に恵まれない沖縄県を別として、国土の北と南に大きな農業生産基

地、特に畜産供給基地を抱えるのが日本の特徴とも言えそうです。

3位以下は、茨城県、千葉県、熊本県、宮崎県、青森県、愛知県と続きます。最下位（47位）が東京都、46位が大阪府というのは頷けますが、やや意外なのは、福井、石川、富山という北陸3県が44～42位と下位に並び、島根、鳥取と合わせた日本海側の県がいずれも1,000億円に満たない規模ということ。1位の北海道と比べるとそれぞれ1/20程度でしかありません。

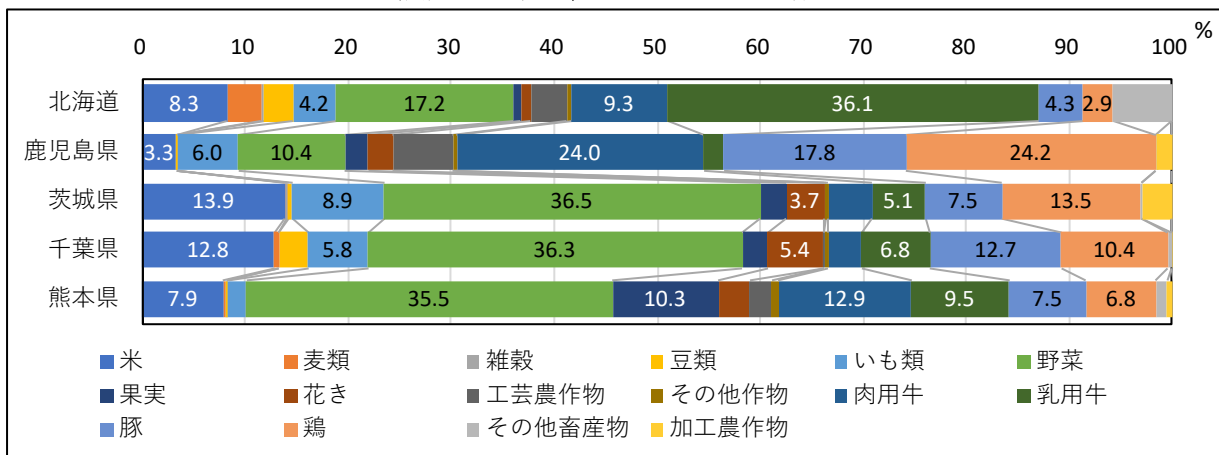
一方、「米」の順位は、全体額の順位と大きく異なり、新潟県が1位で、2位以下は北海道、秋田県、山形県、宮城県、茨城県、福島県、千葉県と続きます。それぞれ銘柄米を産する広大な水田風景が目には浮かびますが、富山、石川、福井の北陸3県も「米」では14～21位と中位以上の位置にあります。

上記の全体順位と見比べると、首都近郊の茨城、千葉県は「米」だけでなく農業全般で健闘していると言えますが、秋田、山形、宮城や北陸3県は、「米」の順位に比べて全体順位が低いのです。それだけ「米」の比重が高い「米どころ」ということですが、言い換えれば、「米」の農業産出額全体への貢献度が相対的に高くないことを表しているとも見られます。

ここで、農業産出額全体が上位の道県についてその品目構成をみると（下図）、前述のように北海道、鹿児島県は畜産が大きな比重で貢献していますが、3～5位の茨城、千葉、熊本県は「野菜」の産出額が1/3以上を占めるという特徴を見せています。大都市近郊という地の利と併せ、「野菜」の収益性が高いことが窺えます。同様に、6位の宮崎県も畜産が2/3を占め、7位の青森県は「果実」（主にりんご）が1/3、8位の愛知県は「野菜」が同じく1/3で、それらが全体の産出額を押し上げていると言えます。

このように、農業産出額の全体規模は、主食である「米」よりも野菜や果実、畜産などでの収益性の高さが強く貢献するという点で、日本の農業の強みはどこにあるのかと考えさせられる結果となっています。

農業産出額上位の道県の品目構成



資料：令和4年生産農業所得統計

☞ 「米」以外にそれぞれ突出した特徴的産物（野菜や畜産など）を持つ市町村が上位

次に市町村別の比較ですが、前述のように市町村別の農業産出額は都道府県別生産農業所得統計からの按分による推定値として公表されているものなので、必ずしも正確とは言い切れず、順位等が入れ替わる可能性を含んでいる部分がありますが、それを前提としてランキングし、全体値と「米」の値の上位25の市町村を参考として次ページの表に示します。

農業産出額全体で1位の宮崎県都城市は、総額の85%が畜産で、黒毛和牛で知られる宮崎牛の大産

地であるほか、豚や鶏の飼育も盛んです。2位の愛知県田原市は露地メロンなどの野菜や花き、畜産で特徴づけられる渥美半島の市です。この都城市と田原市は産出額の総額が1市でそれぞれ900億円以上あり、前述の都道府県別に照らすと県全体でもこれを下回るところが14都府県もあるというのが驚きです。

3位の茨城県銚田市もメロンの産地として有名で、メロンを含む野菜の産出額が全体の半分以上を占めます。4位の北海道別海町は人口約1.4万人の根室市に接する広大な町で、農業産出額の大半が畜産、それも「生乳」です。町内では人口の7倍に相当する約11万頭の乳牛が飼育され、日本一の生乳生産量を誇っています。このように、農業産出額の大きいところは「米」以外にそれぞれ突出した特徴的産物を持っているということです。

一方、「米」の産出額では、新潟市を筆頭に、「米どころ」としての印象が強いところの地名が上位に並びます。ただ、産出額が100億円を超えるのは8市村のみで、上記のように畜産や野菜だけで数百億円という市町があることに照らすと、「米」の収益性が相対的に不利なこと、「米」だけに頼る農業の限界のようなものを感じさせます。産出額の全体と「米」のそれぞれ上位25市町村で重複しているのは3市しかありません（新潟市、宮城県登米市、大崎市）。

参考としてその上位各25市町村の位置を次ページのマップに示しますが、全体額の上位は九州など西日本に多く、「米」の上位はほとんどが新潟及び東北地方という特徴も鮮明です。

〔参考〕農業産出額（推定値）が上位の市町村

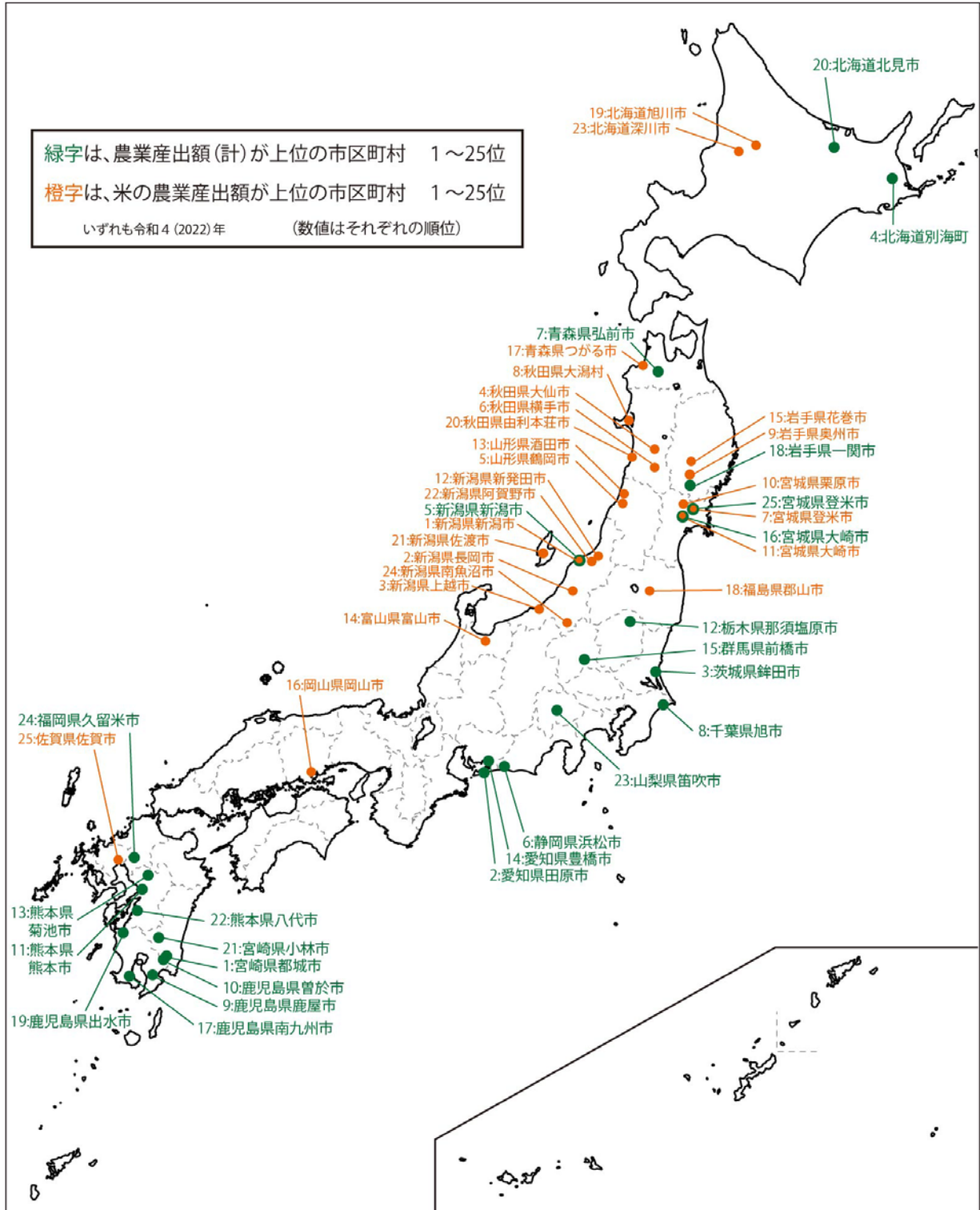
順位	(県)	市町村名	農業 産出額計 (千万円)	順位	(県)	市町村名	米の 農業産出額 (千万円)	農業産 出額計 の順位
1	宮崎	都城市	9,113	1	新潟	新潟市	2,929	(5)
2	愛知	田原市	9,004	2	新潟	長岡市	1,373	(108)
3	茨城	銚田市	6,557	3	新潟	上越市	1,278	(126)
4	北海道	別海町	6,253	4	秋田	大仙市	1,231	(89)
5	新潟	新潟市	5,348	5	山形	鶴岡市	1,210	(33)
6	静岡	浜松市	5,220	6	秋田	横手市	1,195	(36)
7	青森	弘前市	5,044	7	宮城	登米市	1,070	(25)
8	千葉	旭市	5,011	8	秋田	大潟村	1,007	(238)
9	鹿児島	鹿屋市	4,601	9	岩手	奥州市	981	(78)
10	鹿児島	曾於市	4,575	10	宮城	栗原市	948	(71)
11	熊本	熊本市	4,569	11	宮城	大崎市	930	(56)
12	栃木	那須塩原市	4,555	12	新潟	新発田市	917	(59)
13	熊本	菊池市	4,185	13	山形	酒田市	806	(88)
14	愛知	豊橋市	4,114	14	富山	富山市	797	(203)
15	群馬	前橋市	3,889	15	岩手	花巻市	745	(148)
16	鹿児島	大崎町	3,842	16	岡山	岡山市	735	(67)
17	鹿児島	南九州市	3,619	17	青森	つがる市	723	(87)
18	岩手	一関市	3,506	18	福島	郡山市	717	(132)
19	鹿児島	出水市	3,496	19	北海道	旭川市	685	(157)
20	北海道	北見市	3,357	20	秋田	由利本荘市	629	(212)
21	宮崎	小林市	3,272	21	新潟	佐渡市	602	(293)
22	熊本	八代市	3,269	22	新潟	阿賀野市	601	(331)
23	山梨	笛吹市	3,004	23	北海道	深川市	597	(256)
24	福岡	久留米市	2,997	24	新潟	南魚沼市	562	(367)
25	宮城	登米市	2,991	25	佐賀	佐賀市	555	(106)

資料：市町村別農業産出額（推計）（令和4年）（農林水産省）

なお、農業の収益性という観点からは、農業産出額よりもそれから物的経費を差し引き、補助金等がある場合は加えた「生産農業所得額」で比較すべきというご指摘もあるでしょうが、それもまた別

の機会に譲りたいと思います。

〔参考〕 農業産出額（推定値）が上位の市町村マップ



資料：市町村別農業産出額（推計）（令和4年）（農林水産省）